

第76回ISO/TMB (技術管理評議会) 結果報告

経済産業省 国際標準課

基準認証専門官

猿橋 淳子

令和元年10月29日

TMBの任務と議長・メンバー・事務局の紹介

1. 任務

- ISO規格作成に関する管理事務的事項

- ✓ TC/SC/PCの設置・廃止、議長任命、幹事国割当、ISO/IEC専門業務指針の改訂等

- ISO規格作成に関する戦略的事項

- ✓ 規格開発の効率化・迅速化、TC/SC戦略ビジネスプランの審議・承認、TC/SC活動の調整・モニタリング等

2. メンバー（出席者）

- TMB議長: Ms. Sauw Kook Choy（シンガポール）

- TMBメンバー（15名）：Mr. Steven Cornish（米）、Ms. Amanda Richardson（英）、Ms. Ulrike Bohnsack（独）、Mr. Alain Costes（仏）、Mr. Chenguang Guo（中）、Ms. Atsuko Saruhashi（日）、Ms. Karin Lindmark（スウェーデン）、Mr. Marcel Knecht（スイス）、Mr. Adrian O'Connell（豪）、Mr. Jin Su Chun（韓）、Ms. Julia Bonner Douett（ジャマイカ）、Ms. Merete Holmen Murvold（ノルウェー）、Ms. Mojdeh Rowshan Tabari（イラン）、Dr. Mkabi Walcott（カナダ）、Ms. Sofia Pacheco（メキシコ）

- ISO中央事務局：Mr. Nicolas Fleury, Mr. Antoine Morin

- オブザーバー：ISO会長、FIN副会長、事務局長、IEC副会長/SMB議長、SMB事務局長

【議題4.5.1】 ISO特許グループ（PPG）①：PPGのメンバーシップ

<背景>

- 2018年9月のTMB決議（決議97/2018）において、以下の点を確認：
 - ✓ 2年間のパイロット期間が2018年末に終了することを確認。
 - ✓ 常設の委員会としての設置を承認。
- またTMBは、PPGメンバーシップの変更を各2年で行うことを提案。よって、次回のTMBによるPPGメンバーシップレビューは2020年末前に実施する予定。

<審議内容・結果> 決議番号：78/2019

- TMB決議97/2018にて承認されたPPG 委託事項(TOR)への変更を想起。
- TMBによるPPGメンバーシップに関する見直しを2年毎実施することに関し、想起。
- PPGメンバーシップ規則のTMBのメンバーシップ規則との適合に関するPPGの推奨事項を承認。
- PPG 委託事項を適宜更新することを要請。

【議題4.5.1】 ISO特許グループ (PPG) ② : 既知の特許使用者向け 注意喚起削除規定について

<背景>

- ISO中央事務局編集プログラムマネージャー(EPMs)が、ISO/IEC/ITU共通特許政策(CPP: Common Patent Policy)下の「規格重点特許(SEPs: Standard Essential Patents)」に関連する特許に関する宣言を提出した特許使用者リストをISO規格序文に含むよう規定。
- 提出された特許関連の宣言が更新されていないこと、宣言された特許が必ずしもSEPまた絡みのものではないこと、IEC、ITUともに本取り組みには関与していないこと等が指摘され、既知の特許使用者向け注意喚起に関する規定の削除について検討。

<審議内容・結果> 決議番号 : 79/2019

- 発行時点で把握済みの特許権者リストがISO規格序文に含まれることに留意。
- TMB作業文書4.5.1に記述された本件廃止の理由に更に留意。
- TMB作業文書4.5.1に含まれるISO規格序文への変更を承認。
- 上記の変更を即時有効で実施するよう、ISO中央事務局へ要請。

【議題5.1.1】 TC 323（循環型経済）のスコープ変更

<背景>

- 2018年9月、TMB決議108/2019に基づき、仏提案による新TC（ISO/TC 323: 循環型経済（以下、CE））の設置が承認された。TMBは、既存のTCであるISO/TC 207（環境管理）との重複を懸念し、TC 323のスコープの調整を要請。
- ISO/CSとして、TC 323におけるスコープ文で明示的に、TC 207のスコープ範囲を除外することで、提案されているスコープは承認することが推奨された。
- 本年9月のTMBでは、本件の整理しTMBに再報告することとなっていた。

<審議内容・結果> 決議番号：80/2019

- ISO/TC207と協議を踏まえ、ISO/TC 323自身のスコープを改訂するためのISO/TC 323の努力に留意し、以下の改訂版スコープを承認することに同意。

改定後のスコープ：

全ての関連組織の活動およびSDGsへの貢献最大化のための枠組み、ガイダンス、支援ツール及び要求事項の開発のためのCE分野に関する標準化

* 除外事項：既存の委員会が所管するCEの側面

* 注意：並行し、ISO/TC 323では、CEと親和性のある可能性のあるテーマについて、既存のTCと連携して業務を行う。

- 特にISO/TC 207と引き続き協議をするよう要請。

【議題5.1.2】 組織レジリエンス国際コンソーシアム（ICOR）からのISO/TC 292に対するリエゾン申請について

＜背景＞

- 2019年2月、ISO/CSは、組織レジリエンス国際コンソーシアム(ICOR: International Consortium for Organizational Resilience)からのISO/TC 292（セキュリティ及びレジリエンス）とのカテゴリAリエゾンの構築に関する申請を受領。
- 2019年6月、TMBにおいて本件について議題に上がったが、提案は否決（本来、他機関とのリエゾン関係構築には機関が籍を置くNSBの了承を得た上で、リエゾン関係を構築するが、本組織の所在国であるANSIに連絡なく、ISO/CSに承認依頼が到達し審議が開始されるという手続き上の不備）。
- 今回のTMBでは、ANSIの了解を得た上で、再提案されたもの。

＜審議内容・結果＞ 決議番号：81/2019

- ICOR提出の当該テーマに関する新申請について留意。
- ICORは、カテゴリAリエゾンの基準を満たすことを立証したANSI及びISO/CSからの改訂版評価を考慮。
- ICORからISO/TC 292へ対するカテゴリAリエゾン申請を承認。

【議題5.2.1】 ISO/TC 274（光と照明）業務範囲変更

<背景>

- 2019年5月、ISO/TC 274のジョイントアドバイザリーグループ(JAG)では、Building Information Modeling(BIM)についても議論を行い、今後検討すべき事項をいくつか議論した。
- TMB/SAGの「機械読み取り規格」での調査に関し、TC内でも議論を実施。BIMに関連する照明プロジェクトにも将来的に関連するのではないか、ということから、今後ISO/TC 274における活動についても見直しをすることとなった。

<審議内容・結果> 決議番号：82/2019

- 以下の通り改定されたISO/TC 274の変更後スコープについて承認。

改定後のスコープ：

紫外、可視、赤外領域外の自然及び人口光線を対象とした視覚、測光及び測色並びに屋内及び屋外での光すべての使用、環境に対するものを含むエネルギー性能、非視覚的な生物学的健康への影響及びBIMを対象とした適用テーマに関連する理事会決議42/1999及び理事会決議10/1989に則した国内照明委員会（CIE）業務項目を補完する特定事例における照明適用分野の標準化及びCIEからの原案調整
* 除外事項：既存の委員会が所管するCEの側面

- BIMに関連する今後の業務に関して、構築済みのリエゾンの枠組みを通じて、ISO/TC 274が他の関連委員会と連携することについて推奨。

【議題8.2】 整合規格（HAS）コンサルタントプロセス

＜背景＞

- 2019年2月、整合規格(HAS: Harmonized Standard)に関連する否定的な評価に関連する報告等を背景として TMBは、ウィーン協定の実施に関連する課題について議論。
- CEN/CENELECマネージメントセンター(CCMC)の状況を踏まえ、ISO/CSとCCMC間において本件に関する運用についても検討。
- CEN/BTの議長(Mr. Ruggero Lensi)交えて、本件プロセスについて今回TMBにて議題に取り上げることとなった。

＜審議内容・結果＞ 決議番号：83/2019

- CEN/BT議長の整合規格及びHASコンサルタントプロセスに関する素晴らしい発表に感謝。
- 引用されていない規格数を削減するため、HASコンサルタントにおけるプロセスの進捗に留意。
- CEN副会長(技術)及びCEN副会長(政策)とともに、HASコンサルタントプロセスがISO規格のタイムリーな開発に与える影響に関するISOの懸念について、議論するために、欧州委員会の上級代表者との会合を要請するよう、ISO副会長(技術管理)及びISO副会長(政策)に促す。

ご清聴ありがとうございました

経済産業省～「標準化・認証」の紹介ページ

<http://www.meti.go.jp/policy/economy/hyojun/kijyun/index.html>

日本産業標準調査会ホームページ

<http://www.jisc.go.jp/>